

平成28年度採択 航空機・自動車部品等の材料と冷間鍛造間の加工最適化及び高生産性を実現する流体表面研削技術の開発

名北工業株式会社(岐阜県) 主たる技術：(三) 精密加工に係る技術

- ・流体研削装置とワイヤー砥石の組み合わせにより材料表面を片面0.05mm研削し、キズのない材料の製作を可能とした。

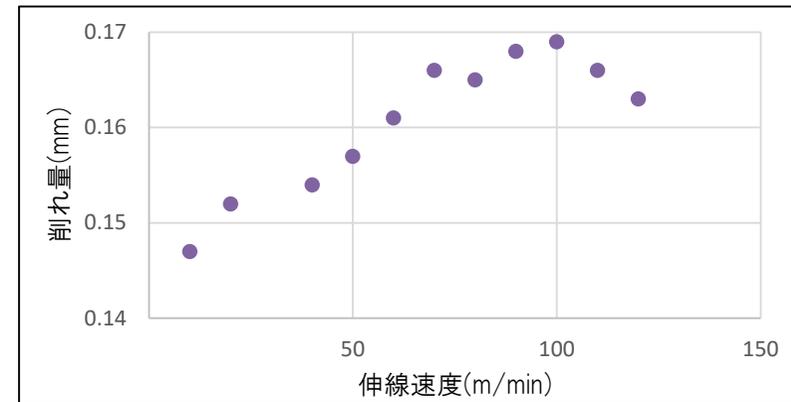
研究開発の成果

■ ワイヤー砥石による線材表面の研削

- ・線材の表面をワイヤー砥石で削ることで、圧延由来のキズの除去を行う。

■ 流体研削装置による遜色の無い製作

- ・ワイヤー砥石により、削った材料は痕が残り他の不具合が発生する可能性がある。
- ・流体研削装置をインラインで処理することで表面を削ってかつ、既存の製品と遜色の無い製品を製作可能とした。



研究体制

公益財団法人岐阜県産業経済振興センター

名北工業株式会社、岐阜県工業技術研究所

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：生産技術部 田邊 浩

E-mail：Tanabe@meihoku-kogyo.co.jp

電話番号：0574-24-0622